

別記
第1号様式(第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	2014年 7月31日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 愛知県稲沢市天池五反田町1番地	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) ユニー株式会社 代表取締役 佐古 則男

環境マネジメントシステムの名称	独自の環境マネージメント
適用範囲	アピタ精華台店
導入年月日	2011年 8月21日
認証番号	
基本方針	<ol style="list-style-type: none"> ユニー株式会社は、総合小売業として環境負荷の少ない安心安全な商品及びサービスの提供に努めます。 全従業員が環境問題に関心を持ち「環境活動」「環境教育」を通じて、汚染の予防及び継続的な改善に努めます。 環境側面に関係して適用可能な環境に関する法的要求事項及び当社が同意するその他の要求事項を順守し、お客さまならびに一般市民・行政機関とパートナーシップをとり、人と環境に優しい社会の実現に努めます。 環境目的・環境目標を設定し、限りある資源を大切にするために、省資源・省エネルギーに取り組み、廃棄物の排出抑制、リサイクルを推進します。 この環境方針を実行・維持し、当社で働く従業員全員並びに関係する人々に周知し、広く一般に開示します。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	<ol style="list-style-type: none"> コピー用紙の削減(前年比5%削減) 電気使用量の削減(2010年度比10%削減) 廃棄物の削減(前年比5%削減) 食品リサイクル法に基づく「再生利用事業計画認定」を取得する。
目標を達成するための取組の内容	<ol style="list-style-type: none"> 黄紙コピー、両面コピーを徹底。会議などの資料は余分なコピーをしない。 夏季の温度設定28℃、冬季の温度設定19℃に設定。基本照明の、間引き点灯。 19分類の分別徹底。分別毎の計量の徹底。 アピタ精華台店から排出した食品残渣を鶏の飼料として、食べさせた鶏の卵をアピタ精華台店にて年間6000パックを販売する。
目標を達成するための取組の進捗状況	<ol style="list-style-type: none"> 実施中 実施中 実施中 食品残渣排出量72トン/年 京都有機質資源(株) 飼料製造14.4トン/年 (有)鳥取イコファーム 生産量12,000,000個/年 アピタ精華台店 販売量6000パック/年
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	汚染の予防、継続的な改善により環境保全を推進。 「食品リサイクル法」に基づき、食品資源の有効活用及び食品自給率の向上を図る為、食品再生利用事業推進。
事業活動に係る法令の遵守の状況	<ol style="list-style-type: none"> 廃棄物処理法(一般廃棄物の処理)(産業廃棄物の処理)(保管の基準)(委託の基準)(状況に関する確認)(産業廃棄物管理票) 精華町下水道条例 消防法 電気事業法 労働安全衛生法 省エネルギー法 以上順守状況確認
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	本社が取得しているISO14001と同等内容のEMSを構築する。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。